大腸ポリープ切除術(大腸EMR)で入院された方へ　入院診療計画書

患者番号:
患者氏名:　様

日付	治療当日(治療前)(入院)	治療当日(治療中)(入院)	治療当日(治療後)(入院)	治療翌日(退院)
目標	◎説明された時間に下剤が内服でき、腹痛や吐き気がない	◎腹痛がコントロールできる ◎合併症がおこらない	◎下血がない ◎腹痛、吐き気が我慢できる範囲内である	◎下血がない ◎腹痛、吐き気が我慢できる範囲内である ◎退院後の生活の注意点について理解できる
内服	・中止を指示された薬を除いて、いつも服用している薬はのんでください		・中止を指示された薬を除いて、いつも服用している薬はのんでください	・通常どおり内服して下さい ・中止を指示された薬の再開に関しては、医師の指示に従ってください
注射	・左腕に点滴の針をいれます	・点滴を開始します		・問題がなければ点滴の針を抜きます
検査	・なし →			
処置	・自宅か病院にて下剤2リットルを約2時間で飲みます(「パンフレット」参照) ・全量飲めない場合は看護師にお知らせください			
食事	・検査が終わるまで絶食となります ・水、お茶は検査直前まで飲めます		・問題なければ夕食より お粥が出ます	・ご飯になります
活動	・制限はありません ・身体を動かす方が便が出やすくなります		・治療終了後、車いすで戻ります ・トイレ以外は病室内で安静にしてお過ごしください	・制限は特にありません
排泄	・便が黄色～透明になるのを確認してください ・排便がないときや便が残る時には看護師にお知らせください ・便の出が十分でない時には、医師指示で浣腸をさせて頂く場合もあります		・便の観察をしてください ・血液が混ざっていたり、黒い便が出たりしたら流さず、看護師にお知らせください	・便の観察を続けてください ・血液が混ざっていたり、黒い便が出たら看護師にお知らせください
清潔	・入浴やシャワーはできません			・シャワー浴ができます ・入浴は3日目からになります
説明	・同意書を提出してください ・ご家族の方が待機される場合は、内視鏡室にてお待ちください	・カメラの影響でガスが出やすくなりますが遠慮せずに出してください ・検査中、お腹が張って辛いときや腹痛がある時にはお知らせ下さい	・治療後に医師から説明があります	・結果には1週間ほどかかります ・問題がなければ退院です ・看護師から退院後の生活に関する注意点について説明があります

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。　福井県立病院　消化器内科　大腸ポリープ切除術(大腸EMR)で入院された方へ 2024年7月改訂

主治医名　担当医名　主治医以外の担当者:看護師

管理栄養士　栄養管理の必要性　無し

上記について説明を受けました。　署名　ご本人以外の場合患者様とのご関係(　　)